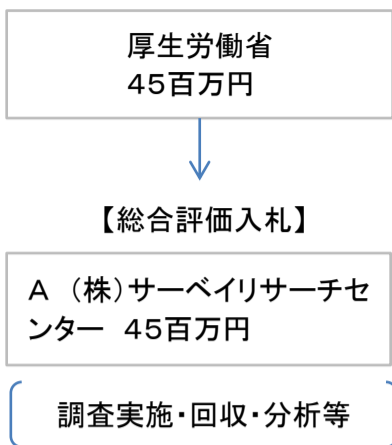


行政事業レビューシート (厚生労働省)

予算事業名	能力開発基本調査	事業開始年度	平成18年度	作成責任者		
担当部局庁	職業能力開発局	担当課室	総務課基盤整備室	基盤整備室長		
会計区分	一般会計	上位政策	多様な職業能力開発の機会を確保すること			
根拠法令 (具体的な条項も記載)	予算措置	関係する計画、通知等	-			
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	非正社員を含めた労働者の能力開発の実態を明らかにするための広範囲でかつ精度の高い調査を実施し、能力開発全体の今後の施策を検討するための基礎資料とする。					
事業概要 (5行程度以内。別添可)	アンケートにより、民間企業を対象とした「企業調査」、事業所を対象とした「事業所調査」及びその従業員(正規労働者及び非正規労働者)を対象とした「従業員調査」を行い、これまでの結果とも比較し、主要産業における民間事業所の教育訓練の制度及び実施状況を取りまとめる。					
実施状況	【調査対象数、有効回答数及び有効回答率(平成21年度)】 (1)企業調査 調査対象数7,122企業 有効回答数3,204企業 有効回答率45.0% (2)事業所調査 調査対象数6,689事業所、有効回答数4,463事業所 有効回答率66.7% (3)個人調査 調査対象数20,024人 有効回答数8,075人 有効回答率40.3%					
予算の状況 (単位:百万円)		19年度	20年度	21年度	22年度	23年度要求
	予算額(補正後)	27	53	52	50	49
	執行額	53	53	45		
	執行率	196.3%	100.00%	86.5%		
	総事業費(執行ベース)	53	53	45		
自己点検	支出先・用途の把握水準・状況	・委託先を選定するに当たり、企画書の内容を評価することにより、適正な事業内容を効率的かつ効果的に実施できる体制となっているか確認した。また、委託契約時に、実施計画が企画書の内容と相違していないか確認した。 ・委託事業者と必要に応じて連絡をとり、また、進捗状況等について確認を行っていた。 ・事業終了時に提出される実施結果報告及び精算報告書により支出内容及び事業の実施状況を確認した。				
	見直しの余地	平成22年度においては、委託事業者から週1回進捗状況を報告させることにより、調査の実施状況をより正確に把握し、必要な指導等を行うこととしている。				
予算・監視の効率化	一部改善(執行状況を予算要求に反映) 能力開発基本調査については、平成21年度執行において不用が生じており、予算と執行の乖離の要因等を精査し、予算を縮減すべき					
補記						

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を  
しているかについて補足する)  
(単位:百万円)



費目・用途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックごとに最大の  
 金額が支出されている者につ  
 いて記載する。用途と費目  
 の双方で実情が分かるよう  
 に記載)

A.(株)サーベイリサーチセンター			E.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
人件費	社員、調査員等	26			
旅費	社員、調査員等交通費	6			
通信運搬費	調査票郵送費等	4			
印刷費	調査票、封筒、報告書等の印刷費	3			
その他	借料等	4			
消費税		2			
計		45	計		0
B.			F.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	用途	金額 (百万円)	費目	用途	金額 (百万円)
計		0	計		0